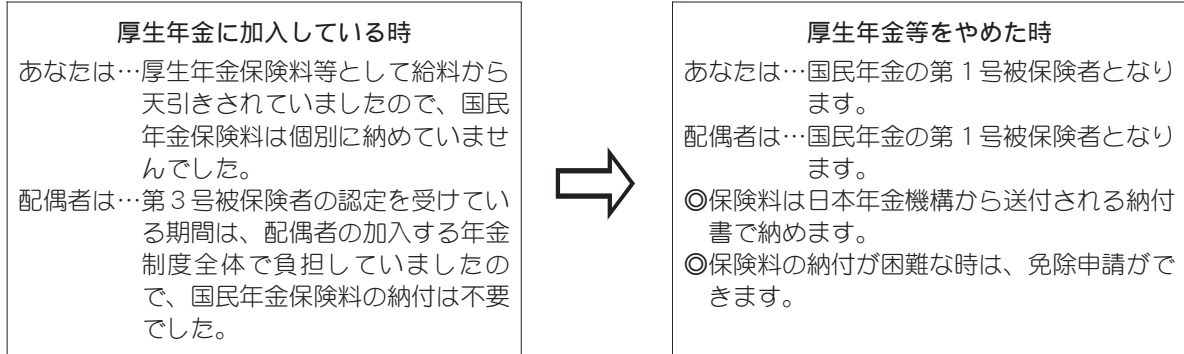


年金あれこれ

会社などを退職されるかたへ・・・国民年金の加入と保険料の納付は忘れなく！

60歳未満で会社等を退職される（厚生年金等をやめられる）かたは、2週間以内にお客さま窓口係で加入の手続きをして、保険料を納めていただくことになります。



※会社等にお勤めになった時も、同様な手続きが必要になります。

会社にお勤めされたかた

【手続きに必要な物】

- ・会社（事業所）で発行の資格取得証明書
 - ・年金手帳
 - ・印鑑
- ※国保に加入されていたかたは、保険証を返却していただきます。

会社を退職されたかた

【手続きに必要な物】

- ・会社（事業所）で発行の資格喪失証明書
 - ・年金手帳
 - ・印鑑
- ※健康保険任意継続者以外のかたは、国保加入の手続きも行います。

保険料納付を忘れずに・・・納めて安心国民年金

これからの家庭教育

「家読で読みにケーション」

～家族で本を読み、読んだ本で話す「うちどく」のすすめ～



北海道「朝読・家読運動」
イメージキャラクター

道内では、「朝の一斉読書」に取り組む学校が増え、和寒町の小・中学校でも取り組んでいます。児童生徒が集中して授業に入れるという効果をもたらすほか、読書週間の定着にも役立っています。

「家読（うちどく）」は読書を通して家族のコミュニケーションを図るというものであり、子どもたちの読書の習慣を家庭にも広げ、家族で感想を話し合ったり、本をすすめ合ったりすることで、家族のコミュニケーションを深め、子どもと大人と一緒に成長していく取り組みが「家読」です。

実践方法

「家読」の基本は、読んだ本について家族で話す、ということだけです。本をめぐる会話を楽しんでください。同じ本を読めば会話が一層盛り上がります。また、次の約束を参考に家族で「家読」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

- ①家族で同じ本を読もう！
- ②読んだ本で話そう！
- ③感想ノートをつくろう！
- ④自分のペースで読もう！
- ⑤家庭文庫をつくろう！

お子さんに望ましい読書週間を定着させるため、家族で本を読み、読んだ本について話す「家読」に取り組んでみませんか。

上川23ネット「ほっかいどう読書ファミリー川柳コンテスト」

大賞作品 父が読み 私が読んで 母が読む

北海道教育庁発行「ほっとネットvol. 30」抜粋
- 和寒町青少年育成町民会議 -